

Y11c プラネタリウムで行う最新情報の効果

菊川真以 (東京農工大学/五反田文化センター)

最近のプラネタリウムの投影スタイルは、人が口頭で解説する方式をとる館が少なく、ほとんどがオートプログラムによる投影を行っている。このような館においては、いったんプログラムが組まれてしまうと、それを修正するのは難しいため、突発的な天体現象や関連する話題を、迅速に来館者に提供することができない。今回は、五反田文化センターのプラネタリウムの投影にパソコンを組み込むことにより、スライド投影よりも迅速に最新情報を提供し、またインターネットをつなぎリアルタイムに宇宙・天文の最新情を投影することで、より効果的にした。利用者から得られた評価より、プラネタリウムで行う最新情報の効果を考える。